

活動方針の具現化に向けて関係省庁・各政党へ申し入れ

申し入れの概要

各関係省庁や各政党への申し入れでは松浦満晴組合長から、昨年11月12日~13日に開催された第86回定期全国大会で決定した活動方針に基づく「海運・船員の政策諸課題に関する申し入れ」の文書を、各ご対応者に手渡した。

申し入れ先は12月10日に海事振興連盟、国民民主党、公明党。12月12日は立憲民主党。12月16日に文部科学省と自由民主党。12月17日に国土交通省。

海事振興連盟

後藤茂之海事振興連盟会長（衆議院議員）にご対応いただき、後藤茂之会長からは、予算および税制に関する発言があり、意見交換で理解を深めた。

国土交通省

加藤竜祥国土交通大臣政務官にご対応いただいた。申し入れには城井崇衆議院議員（組合政治参与）にご同行いただき、加藤大臣政務官との意見交換で理解を深めた。

文部科学省

福田かおる文部科学大臣政務官にご対応いただいた。申し入れには城井崇衆議院議員（組合政治参与）にご同行いただき、福田かおる大臣政務官との意見交換で理解を深めた。

自由民主党

鈴木俊一幹事長にご対応いただいた。申し入れには衛藤征士郎名誉政治参与にご同行いただき、鈴木俊一幹事長との意見交換で理解を深めた。

立憲民主党

大島敦衆議院議員をはじめとする14人の国会議員の方々にご対応いただいた。

国民民主党

玉木雄一郎国民民主党代表をはじめとする18人の国会議員の方々にご対応いただいた。

公明党

里見隆治参議院議員と中野洋昌衆議院議員（前国土交通大臣）をはじめとする12人の国会議員の方々にご対応いただいた。

「海員だより」